

詳細版

厚木市学校教育情報化推進計画(令和9～令和17年度)策定 に関するアンケート結果

～ 保護者編 ～

令和8年9月

厚木市教育委員会 教育研究所

1.アンケート調査の概要 1-2

1.1.調査目的

厚木市における学校教育の情報化に関する方向性及び施策検討に当たり、保護者の意向、ニーズ等を把握することを目的に実施しました。

1.2.調査概要

- 期間 : 令和8年7月1日～7月31日
- 方法 : 連絡用アプリによるアンケート配信／アンケート用紙の配布
- 対象 : 市小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者(10,331世帯)
- 回答数 : 3,143件
- 回答率 : 30.4%

1.3.設問内容

設問数は16問、内容は次のとおりです。

Q1:回答者属性(子の学年)	3
Q2:学校におけるクロームブックの活用状況	4
Q3:家庭におけるクロームブックの活用状況	5
Q4:クロームブック活用状況に対する満足度	6
Q5:クロームブック活用による学習効果の評価	7
Q6:クロームブック活用における心配事	8
Q7:家庭の通信環境	10
Q8:家庭におけるクロームブック活用に関する課題	11
Q9:学校と家庭間の連絡・情報共有方法	13
Q10:学校と家庭間の連絡・情報共有方法の評価	15
Q11:学校と家庭間の連絡・情報共有方法の改善事項	16
Q12:生成AIの認知度	18
Q13:学校教育における児童・生徒による生成AI利用	19
【クロス集計】Q12とQ13の相関関係	20
Q14:学校教育における児童・生徒による生成AI利用における心配事	21
Q15:学校教育(ICT分野)において重要視する取組	23
Q16:学校教育の情報化に関する自由意見	25

1.4.本書の見方

- 集計は少数点第2位を四捨五入しており、小数点第1位までで表現しているため、数値の合計が100%にならない場合があります。
- 設問における本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。

1.5.用語

□ クロームブック

国が進める「GIGA（ギガ）スクール構想」に基づき、厚木市が、全ての児童・生徒に配備している「1人1台の学習用パソコン」です。これからのデジタル社会を生きる子どもたちが、主体的に学び、一人ひとりの個性やペースに合わせた「最適な学習」を行えるようにするための取組です。

□ t e t o r u（テトル）

保護者と学校間で連絡を行うために、厚木市が配備している連絡・情報共有用のアプリケーションです。

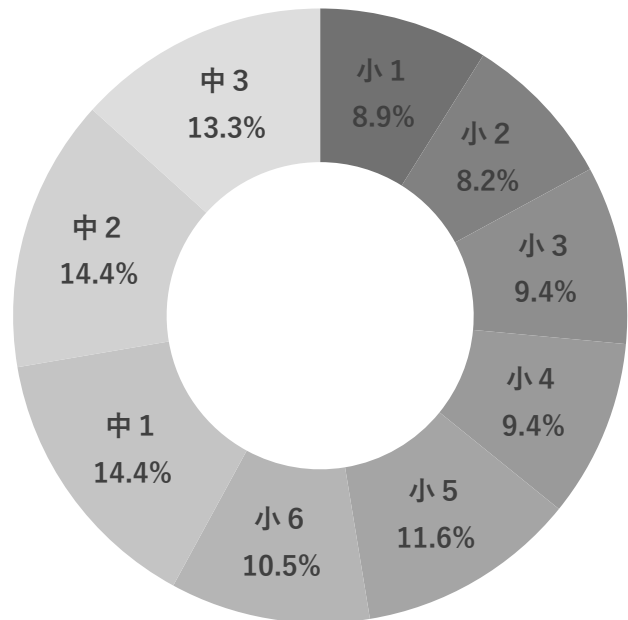
□ 生成A I

人間の指示に応じて、文章や画像などの「新しい成果物」をその場で自動作成する技術です。従来の検索とは異なり、情報を作るのが特徴ですが、誤情報や個人情報の漏えいには注意して利用する必要があります。

2.アンケート調査結果

Q1 お子さまの学年 を教えてください。

(単一回答)

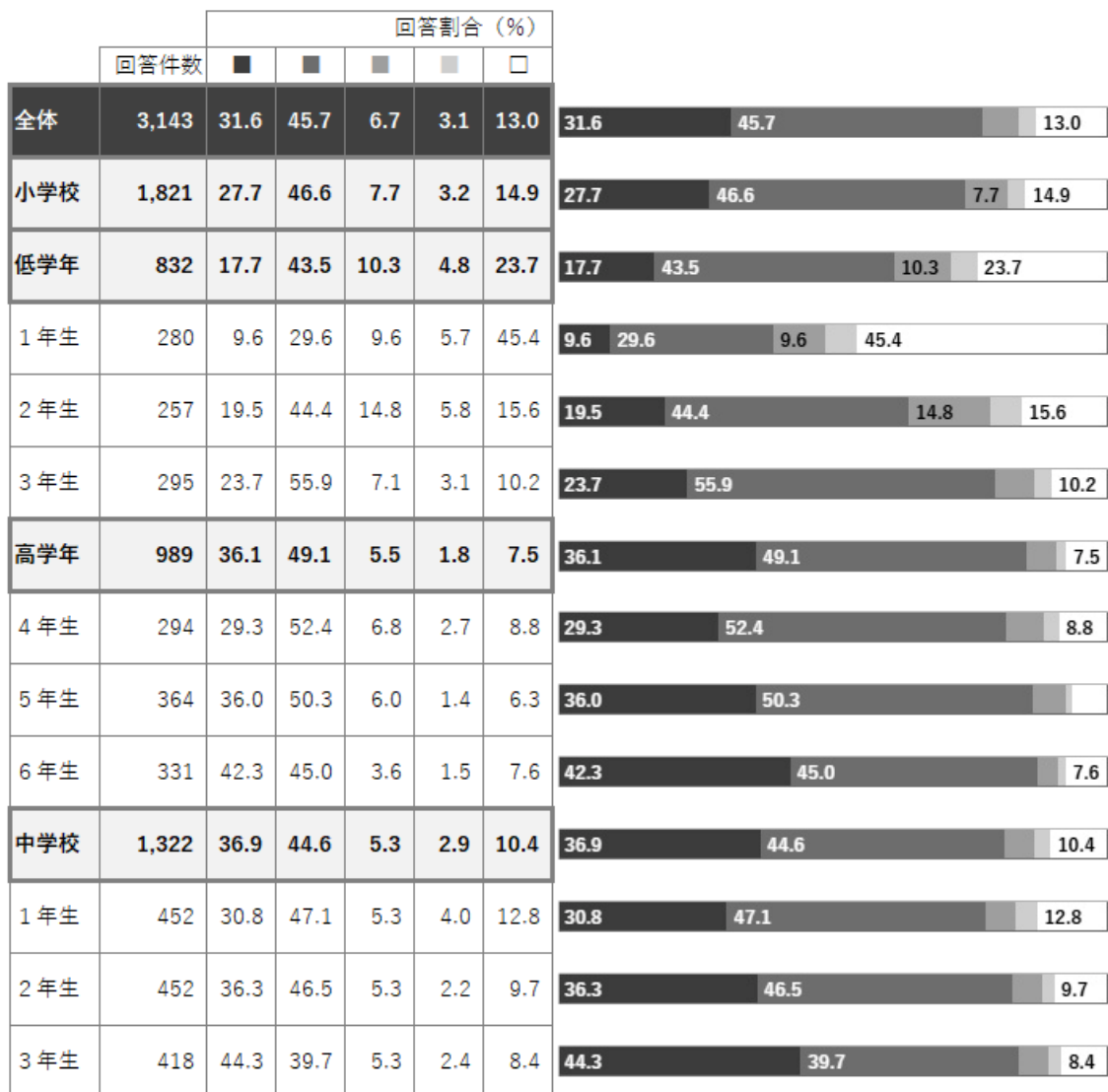


	回答件数	回答割合 (%)
全体	3,143	—
小学校	1,821	57.9
低学年	832	26.5
1年生	280	8.9
2年生	257	8.2
3年生	295	9.4
高学年	989	31.5
4年生	294	9.4
5年生	364	11.6
6年生	331	10.5
中学校	1,322	42.1
1年生	452	14.4
2年生	452	14.4
3年生	418	13.3

Q2 お子さまは、学校でクロームブックを活用している と感じますか。

(単一回答)

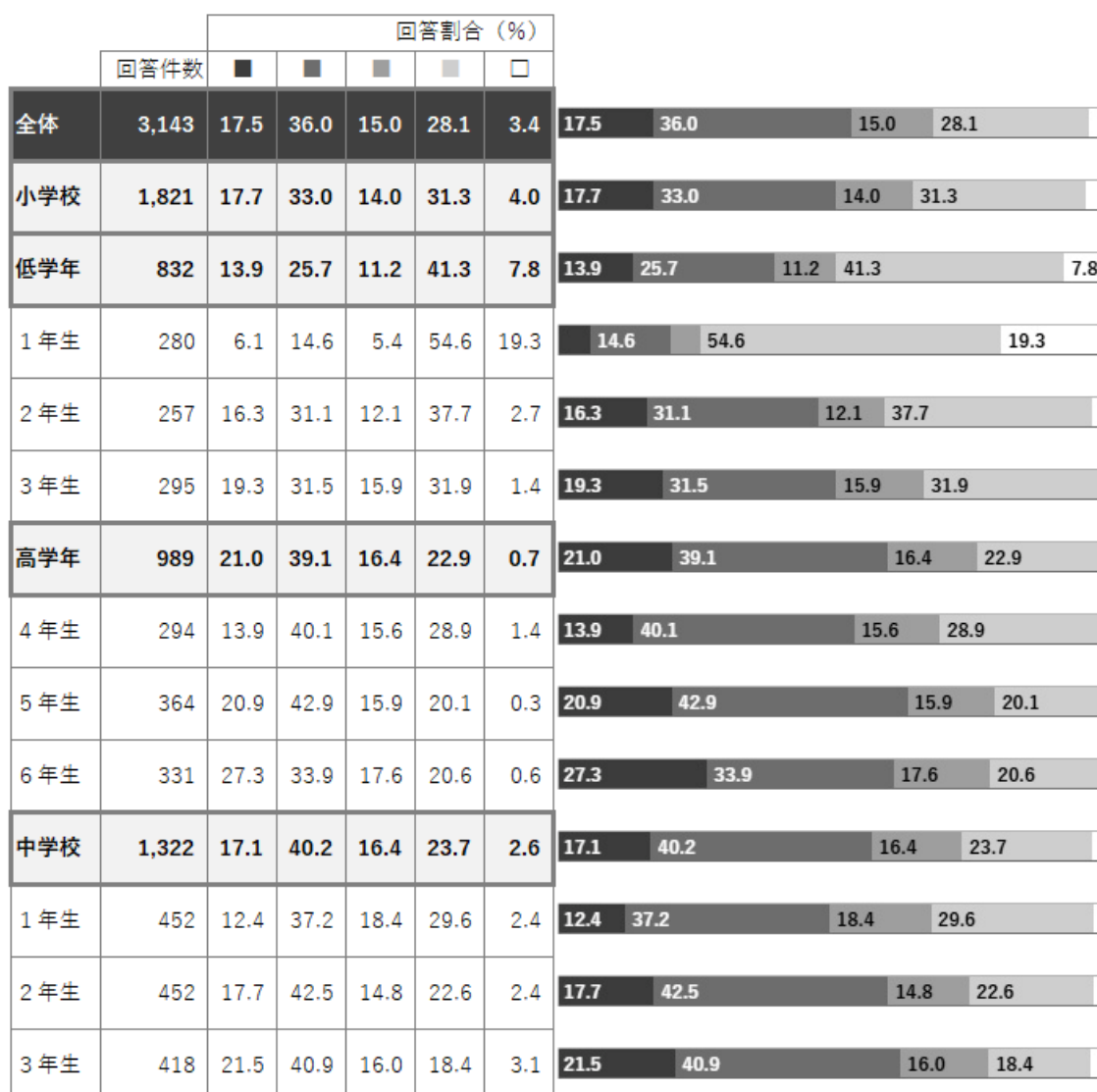
- よく活用している
- ある程度活用している
- あまり活用していない
- ほとんど活用していない
- わからない



Q3 お子さまは、家庭でクロームブックを学習に活用 していますか。

(単一回答)

- よく活用している
- ときどき活用している
- あまり活用していない
- ほとんど活用していない
- わからない

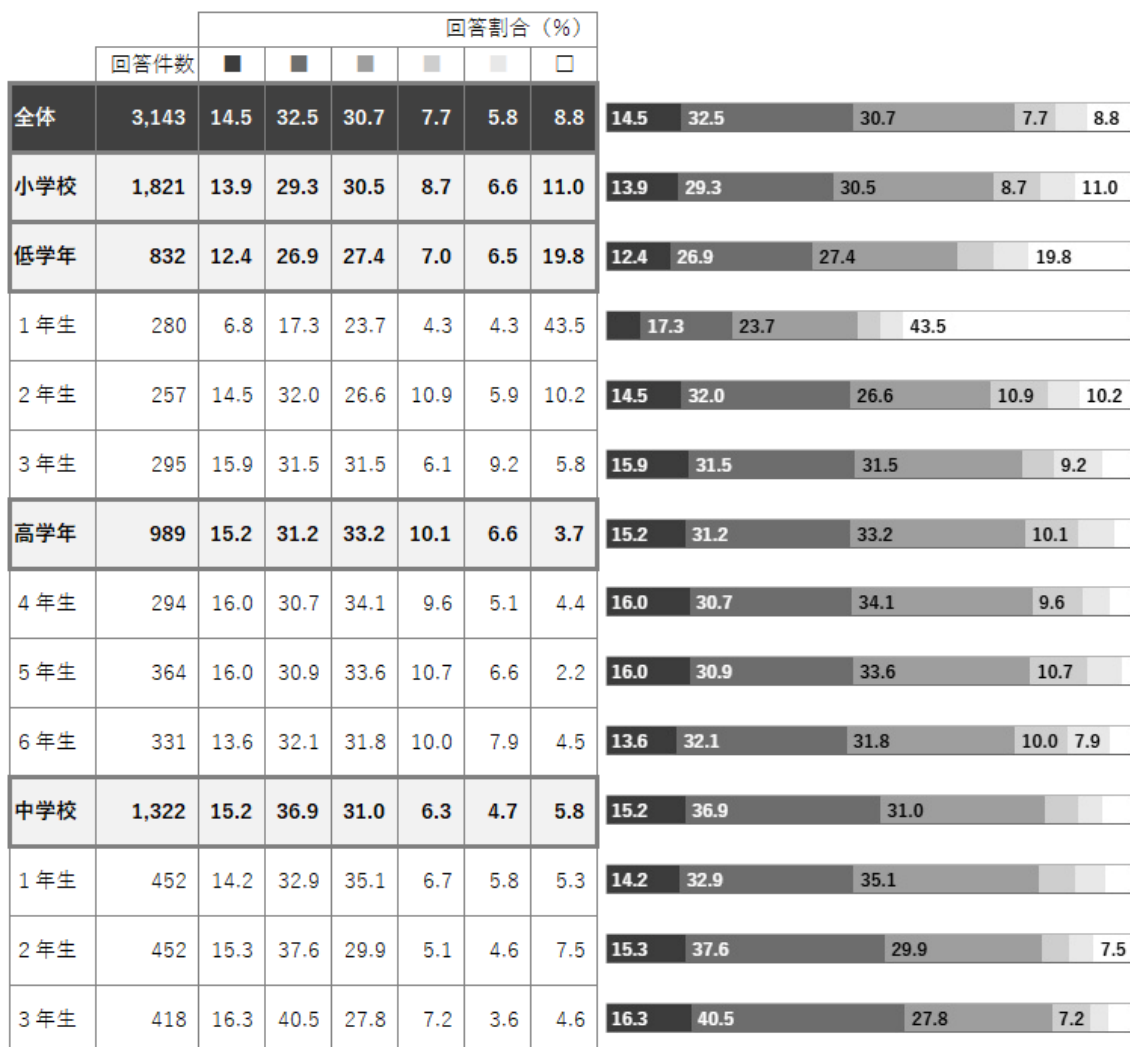


Q4

現在のクロームブック活用(授業・家庭学習の両方)について、
保護者としての満足度 を教えてください。

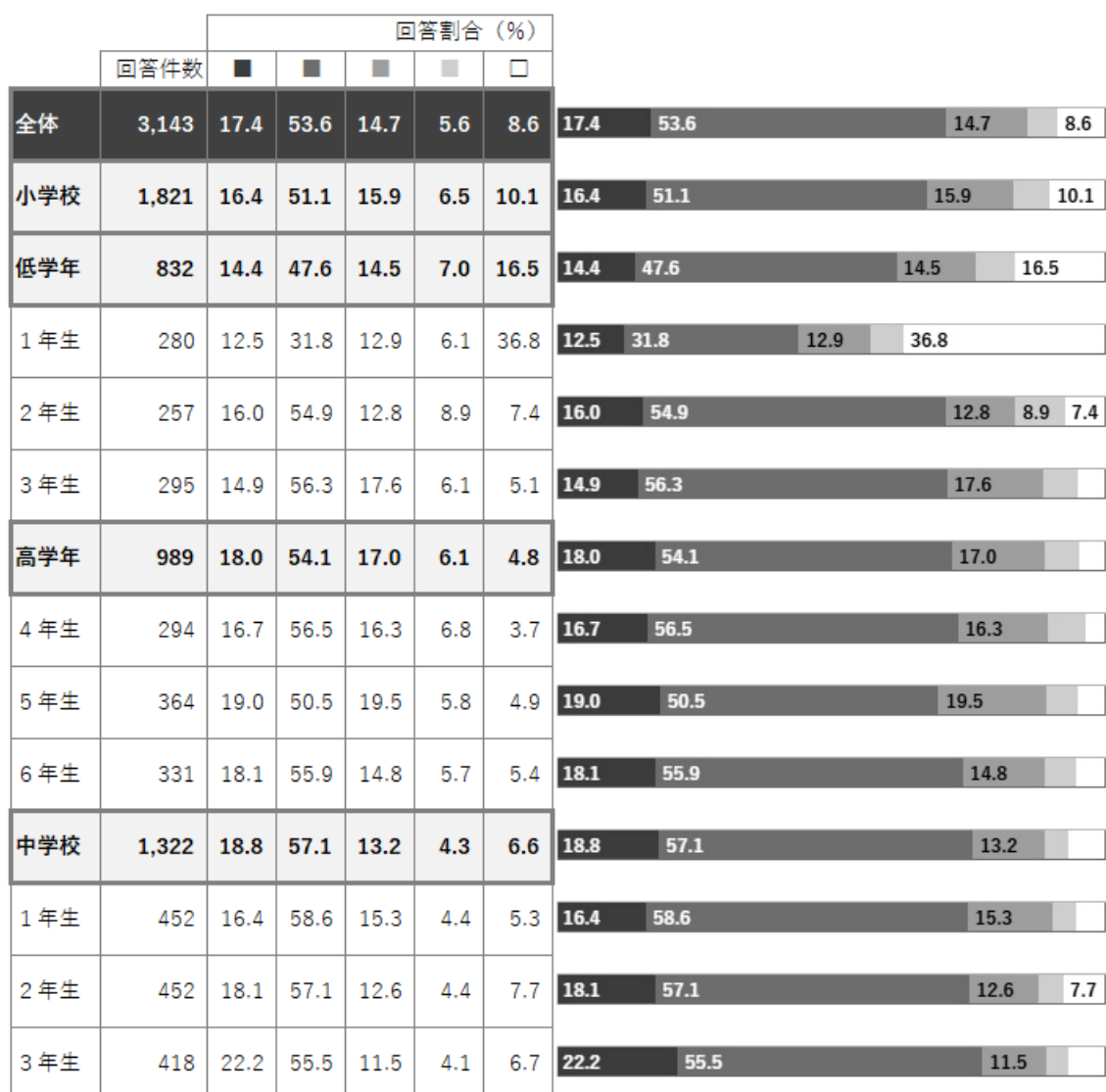
(単一回答)

- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらともいえない
- どちらかといえば不満がある
- 不満がある
- わからない



Q5 クロームブック活用は、子どもの学習に良い影響がある と感じますか。
(単一回答)

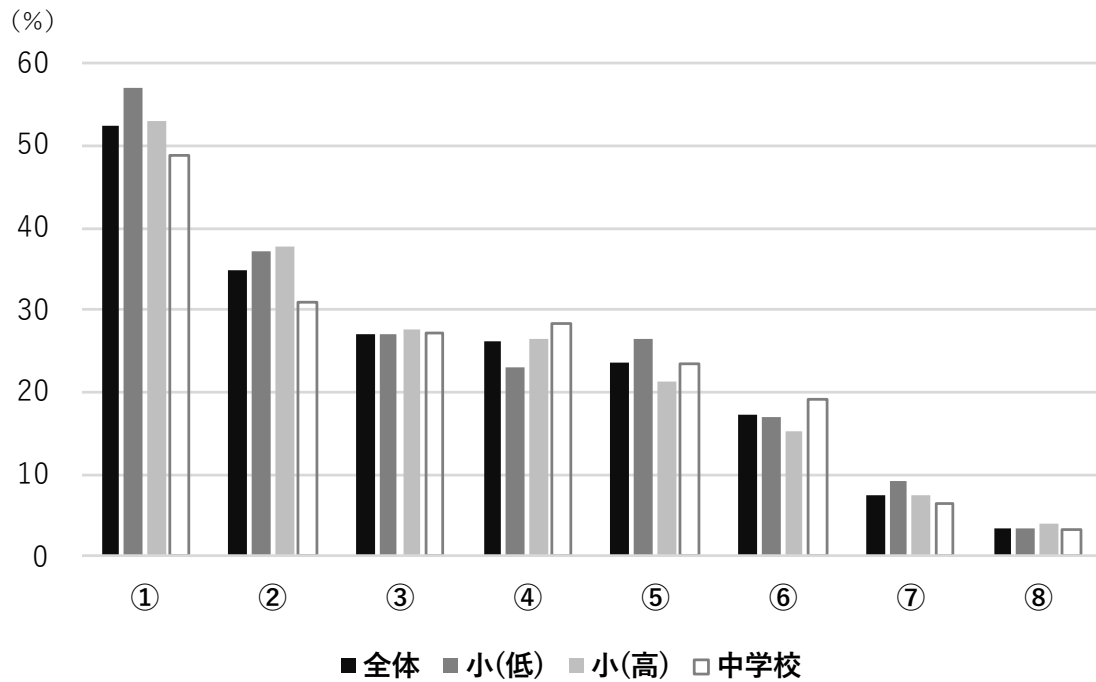
- 大いに感じる
- ある程度感じる
- あまり感じない
- 感じない
- わからない



Q6 クロームブック活用について、不安に感じることはありますか。

(複数回答)

- ① 健康面への影響 ④ 特になし ⑦ 家庭環境の格差
- ② 長時間利用による依存 ⑤ SNS等のトラブル ⑧ 教員の負担増
- ③ 学力低下 ⑥ 情報漏えい



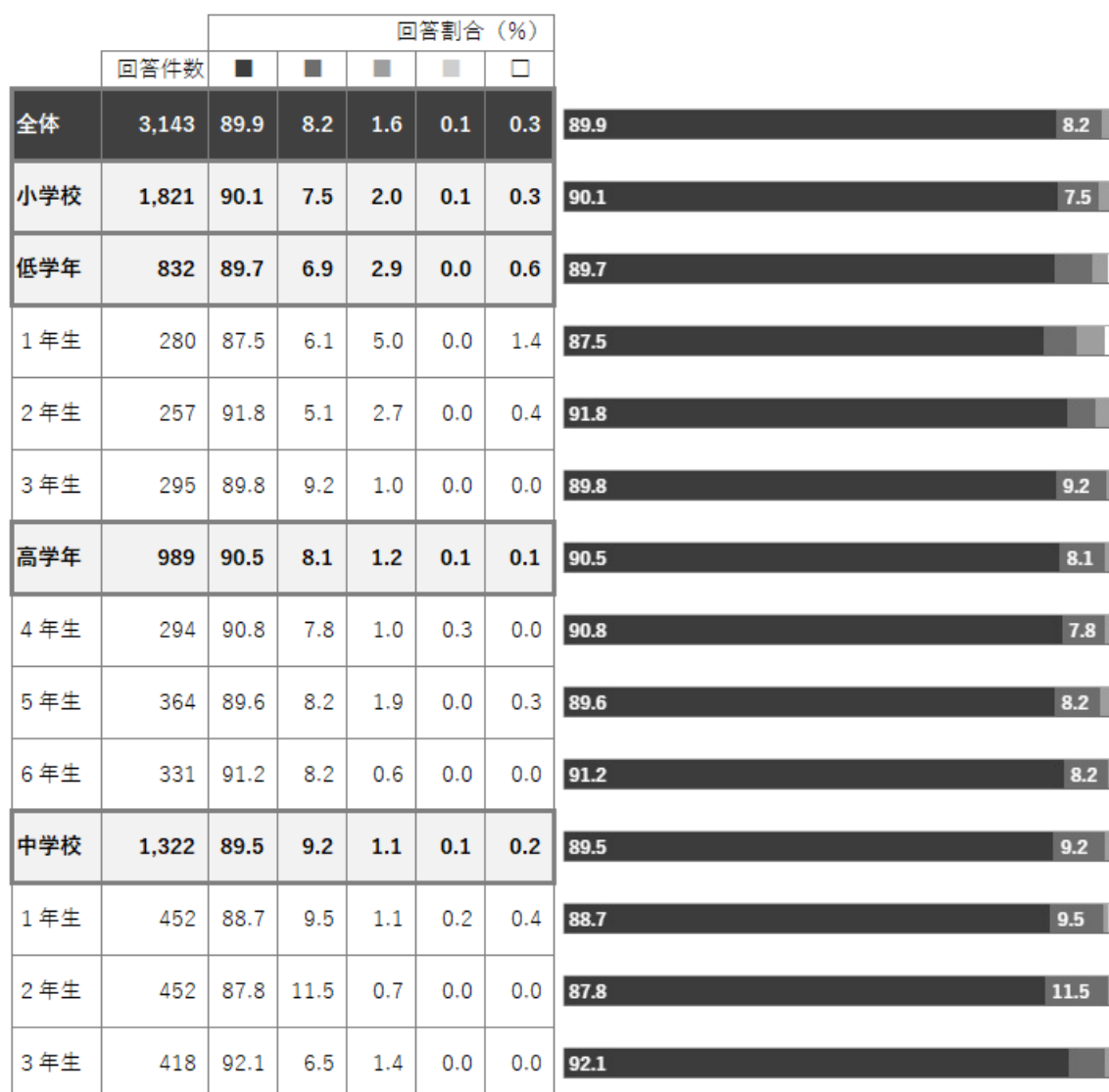
		回答割合 (%)							
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値 ≠ 100%							
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体	3,143	52.3	34.7	27.2	26.3	23.6	17.3	7.4	3.5
小学校	1,821	54.8	37.5	27.2	24.9	23.7	16.0	8.1	3.7
低学年	832	57.0	37.0	26.9	23.1	26.4	17.1	9.0	3.5
高学年	989	53.0	37.8	27.5	26.4	21.3	15.1	7.4	3.9
中学校	1,322	48.8	30.9	27.1	28.2	23.5	19.1	6.5	3.2

		回答割合（％）							
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100％							
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
小学校									
1 年生	280	60.0	43.2	29.6	18.6	37.5	23.9	8.2	2.5
2 年生	257	51.0	30.7	24.9	27.6	21.0	12.8	7.4	3.1
3 年生	295	59.3	36.6	26.1	23.4	20.7	14.2	11.2	4.7
4 年生	294	50.0	38.4	25.9	26.2	21.4	15.6	8.5	5.8
5 年生	364	52.7	36.5	28.3	28.8	21.2	14.0	8.0	3.0
6 年生	331	55.9	38.7	28.1	23.9	21.5	15.7	5.7	3.3
中学校									
1 年生	452	52.0	31.9	28.5	27.2	24.1	18.6	7.3	4.9
2 年生	452	46.0	30.3	27.0	29.0	23.5	21.7	6.4	2.0
3 年生	418	48.3	30.4	25.6	28.5	23.0	16.7	5.7	2.6

Q7 ご家庭のインターネット環境 について教えてください。

(単一回答)

- 安定して利用できる(Wi-Fi接続)
- 利用できるが不安定なことがある
- スマートフォンの通信のみ
- インターネットは利用できない
- わからない



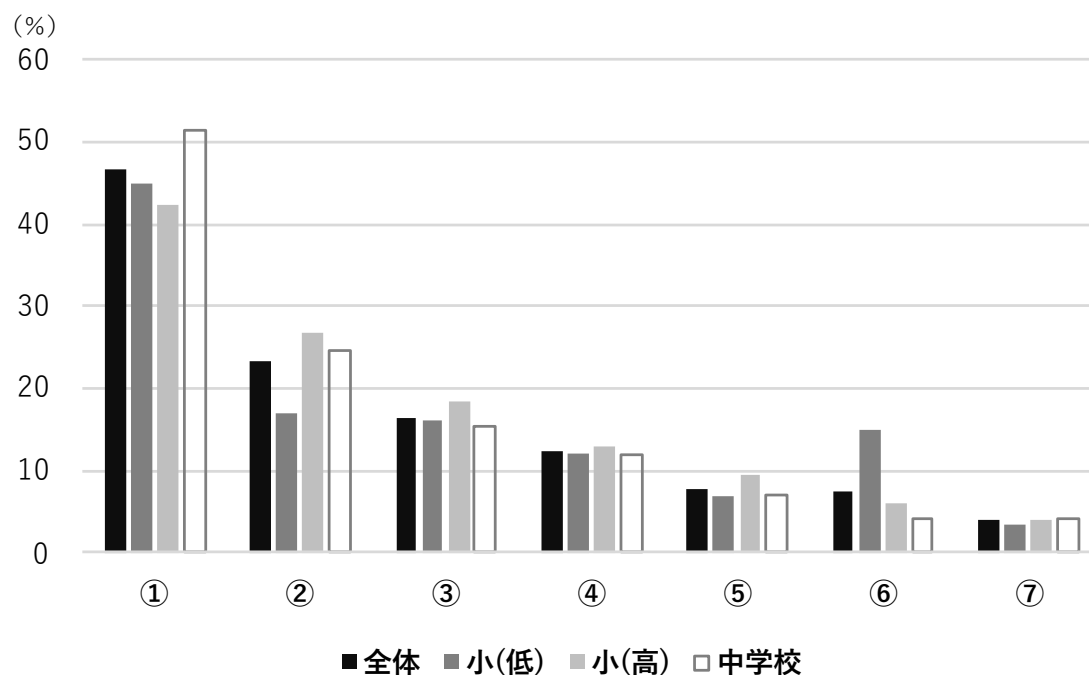
Q8

家庭でクロームブックを活用した学習を行う上での困りごと

はありますか。

(複数回答)

- ① 特になし
- ② 子どものサポートが困難
- ③ ルールづくりが困難
- ④ 時間の確保が困難
- ⑤ 子どもが集中できない
- ⑥ 子どもが操作方法を理解していない
- ⑦ 通信環境が不安



		回答割合 (%)						
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値 ≠ 100%						
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体	3,143	46.7	23.3	16.4	12.3	7.7	7.5	3.9
小学校	1,821	43.4	22.2	17.2	12.5	8.2	10.0	3.7
低学年	832	44.8	16.9	16.0	12.1	6.9	14.8	3.2
高学年	989	42.3	26.7	18.3	12.8	9.3	6.0	4.0
中学校	1,322	51.3	24.7	15.3	12.0	7.0	4.0	4.2

		回答割合 (%)						
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100%						
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
小学校								
1 年生	280	38.6	12.5	18.6	8.6	7.5	17.5	3.9
2 年生	257	51.0	15.6	12.5	12.5	4.7	14.0	1.9
3 年生	295	45.4	22.4	16.6	15.3	8.1	12.9	3.7
4 年生	294	42.5	24.5	21.1	13.6	7.5	6.8	2.4
5 年生	364	42.3	26.9	17.9	14.3	10.7	5.8	5.5
6 年生	331	42.0	28.4	16.3	10.6	9.4	5.4	3.9
中学校								
1 年生	452	52.7	22.6	16.2	11.1	8.6	4.9	4.0
2 年生	452	48.9	26.5	13.9	12.4	7.3	3.8	5.8
3 年生	418	52.4	24.9	15.8	12.7	5.0	3.3	2.6

Q9

学校と家庭間の連絡・情報共有について、現在主に利用している方法

はどれですか。

(複数回答)

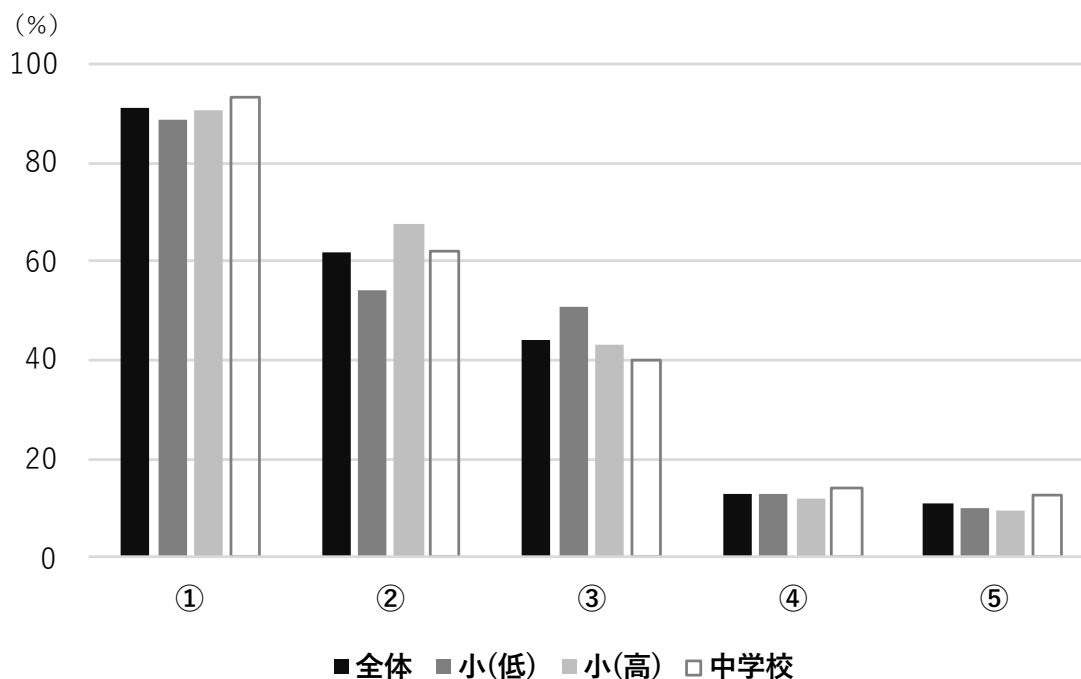
① 保護者連絡アプリ(tetoru)

③ 紙の配布物

⑤ 学校ホームページ

② 欠席連絡フォーム(Google)

④ 電話(欠席連絡)



		回答割合 (%)				
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100%				
	回答件数	①	②	③	④	⑤
全体	3,143	91.3	61.9	43.9	13.1	10.9
小学校	1,821	89.8	61.6	46.7	12.4	9.6
低学年	832	88.9	54.1	50.8	13.0	9.7
高学年	989	90.6	67.8	43.2	11.8	9.4
中学校	1,322	93.2	62.3	40.2	14.1	12.7

		回答割合（％）				
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100％				
	回答件数	①	②	③	④	⑤
小学校						
1 年生	280	87.9	38.9	50.0	9.6	8.6
2 年生	257	89.1	62.3	52.1	14.4	7.8
3 年生	295	89.8	61.4	50.5	14.9	12.5
4 年生	294	90.5	67.7	46.3	11.2	9.2
5 年生	364	89.8	68.1	43.7	14.6	9.3
6 年生	331	91.5	67.7	39.9	9.4	9.7
中学校						
1 年生	452	93.8	56.4	40.5	13.5	11.9
2 年生	452	93.4	66.8	41.8	13.7	11.5
3 年生	418	92.3	63.9	38.0	15.1	14.8

Q10 学校と家庭間の連絡・情報共有について、改善が必要だと感じますか。
(単一回答)

- ☒ 大いに感じる
☒ ある程度感じる
☒ あまり感じない
☒ 感じない
☐ わからない

		回答割合 (%)					
	回答件数	☒	☒	☒	☒	☐	
全体	3,143	10.0	26.7	45.2	12.9	5.2	10.0 26.7 45.2 12.9 5.2
小学校	1,821	10.5	27.0	44.2	12.6	5.8	10.5 27.0 44.2 12.6 5.8
低学年	832	11.4	26.8	41.6	14.2	6.0	11.4 26.8 41.6 14.2 6.0
1年生	280	11.4	24.6	40.4	15.7	7.9	11.4 24.6 40.4 15.7 7.9
2年生	257	8.9	30.4	41.6	14.8	4.3	8.9 30.4 41.6 14.8 4.3
3年生	295	13.6	25.8	42.7	12.2	5.8	13.6 25.8 42.7 12.2 5.8
高学年	989	9.7	27.1	46.3	11.2	5.6	9.7 27.1 46.3 11.2 5.6
4年生	294	8.8	23.5	48.3	14.3	5.1	8.8 23.5 48.3 14.3 5.1
5年生	364	12.1	28.3	45.1	10.2	4.1	12.1 28.3 45.1 10.2 4.1
6年生	331	7.9	29.0	45.9	9.7	7.6	7.9 29.0 45.9 9.7 7.6
中学校	1,322	9.3	26.3	46.6	13.4	4.4	9.3 26.3 46.6 13.4 4.4
1年生	452	10.2	23.5	48.0	14.6	3.8	10.2 23.5 48.0 14.6 3.8
2年生	452	8.2	27.7	47.3	13.7	3.1	8.2 27.7 47.3 13.7 3.1
3年生	418	9.6	28.0	44.3	11.7	6.5	9.6 28.0 44.3 11.7 6.5

Q11

学校と家庭間の連絡・情報共有について、改善してほしい点

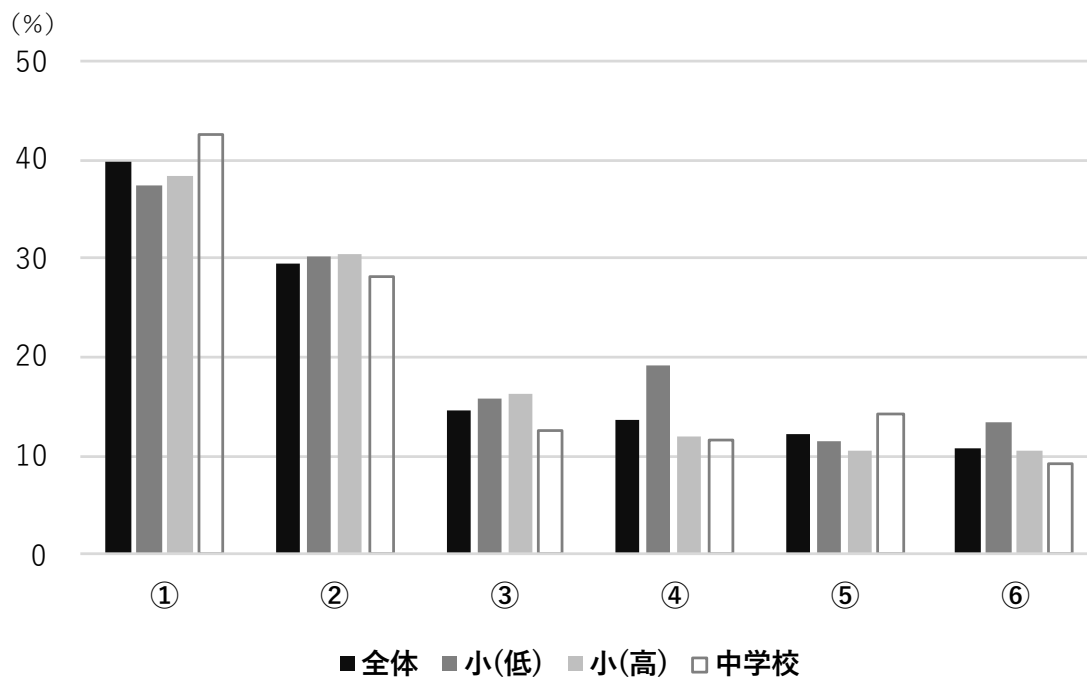
はありますか。

(複数回答)

- ① 特になし
② 紙とデジタルの混在

- ③ 配信のタイミングが遅い
④ 情報が分かりにくい

- ⑤ 行事予定が分かりにくい
⑥ 欠席連絡が手間



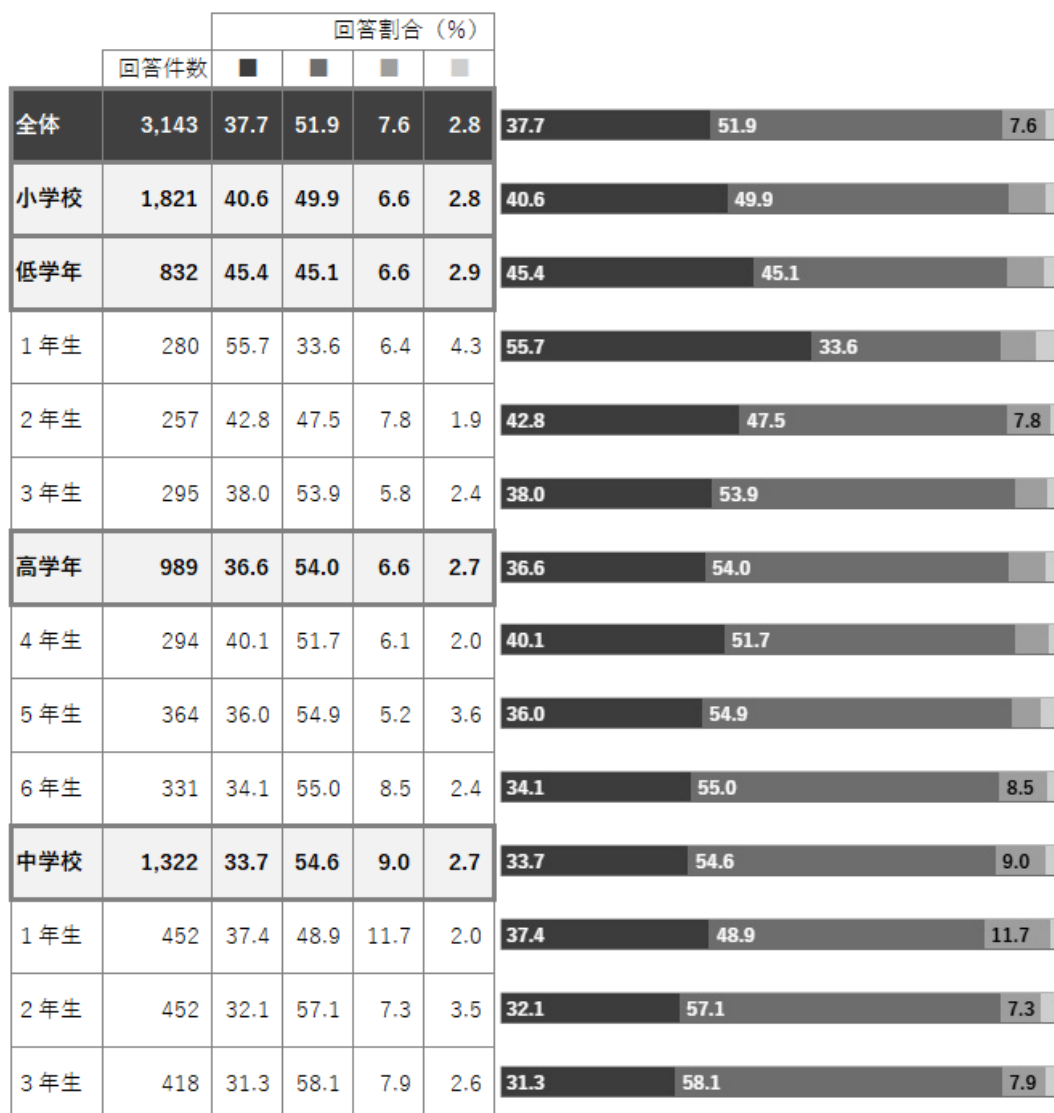
		回答割合 (%)					
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100%					
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥
全体	3,143	39.9	29.5	14.6	13.7	12.3	10.7
小学校	1,821	37.9	30.4	16.0	15.2	10.9	11.8
低学年	832	37.4	30.3	15.7	19.1	11.4	13.3
高学年	989	38.3	30.5	16.3	11.9	10.5	10.4
中学校	1,322	42.6	28.1	12.6	11.6	14.2	9.3

		回答割合（％）					
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値→100％					
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥
小学校							
1 年生	280	32.1	34.6	17.1	22.5	14.3	13.2
2 年生	257	40.9	25.3	14.0	19.1	9.3	13.2
3 年生	295	39.3	30.5	15.9	15.9	10.5	13.6
4 年生	294	40.1	26.9	16.3	13.9	10.5	8.5
5 年生	364	38.7	32.7	15.1	10.2	12.4	12.9
6 年生	331	36.3	31.4	17.5	12.1	8.5	9.4
中学校							
1 年生	452	42.5	29.4	10.8	12.4	17.0	9.1
2 年生	452	44.7	25.4	13.7	11.1	11.7	10.6
3 年生	418	40.4	29.7	13.4	11.2	13.9	8.1

Q12 あなたは、生成AI について知っていますか。

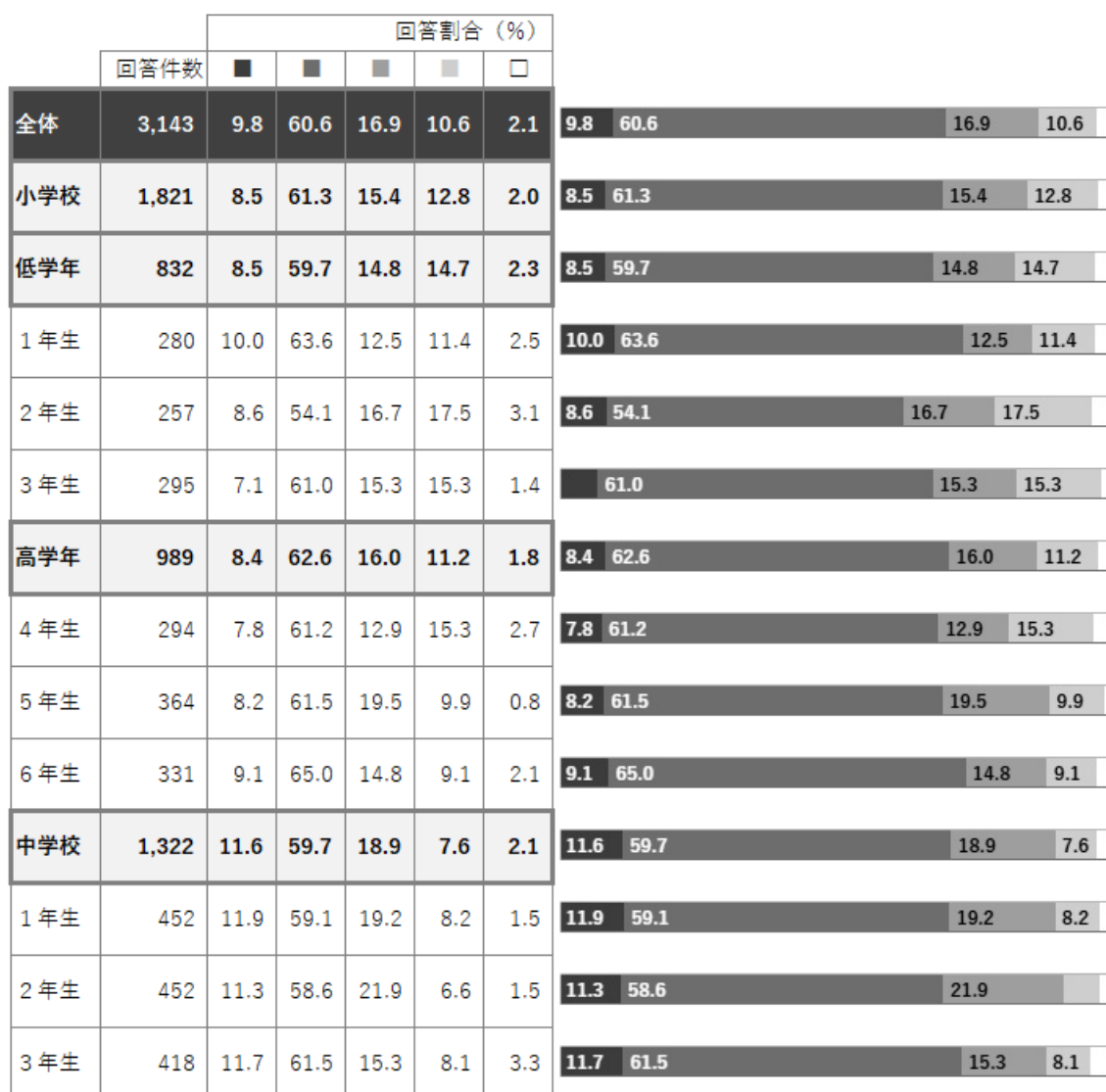
(単一回答)

- よく知っていて、自分でも日常的に利用している
- 知っているが、あまり利用はしていない
- 名前は聞いたことがある
- あまり知らない、わからない



Q13 学校教育で児童・生徒が生成AIを活用すること についてどう思いますか。
(単一回答)

- 積極的に活用すべき
- 慎重に扱うべき
- どちらともいえない
- 活用すべきではない
- わからない



【クロス集計】

Q12とQ13から、
「保護者における生成AIの認知度」と、
「児童・生徒による生成AI活用に対する意識」
との関係性を整理したところ、次の結果となりました。

保護者における 生成AIの認知度	児童・生徒による生成AI利用に対する意識				
	活用すべき	積極的に 扱うべき	慎重に いえない どちらとも	ではない 活用すべき	わからない
全体	9.8%	60.6%	16.9%	10.6%	2.1%
よく知っていて、 自分でも日常的に利用している	17.5%	55.0%	16.4%	10.2%	0.9%
知っているが、 あまり利用はしていない	5.5%	65.9%	17.3%	9.8%	1.5%
名前は聞いたことがある	2.9%	58.6%	15.5%	17.2%	5.9%
あまり知らない、わからない	3.4%	43.7%	20.7%	13.8%	18.4%

Q14

学校教育で児童・生徒が生成AIを活用することについて不安な点

はありますか。

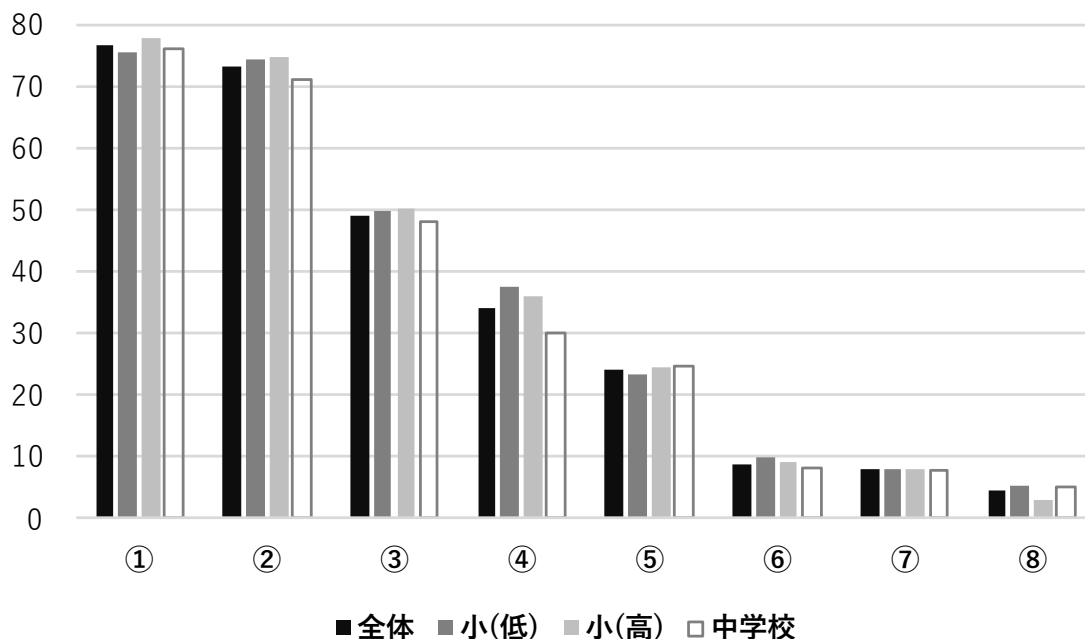
(複数回答)

- ① 自分で考える力が育たない
- ② 誤情報を信じてしまう
- ③ 不正(宿題の丸写し等)

- ④ 情報漏えい
- ⑤ 著作権侵害
- ⑥ 教員の指導力不足

- ⑦ 格差の拡大
- ⑧ 特になし

(%)



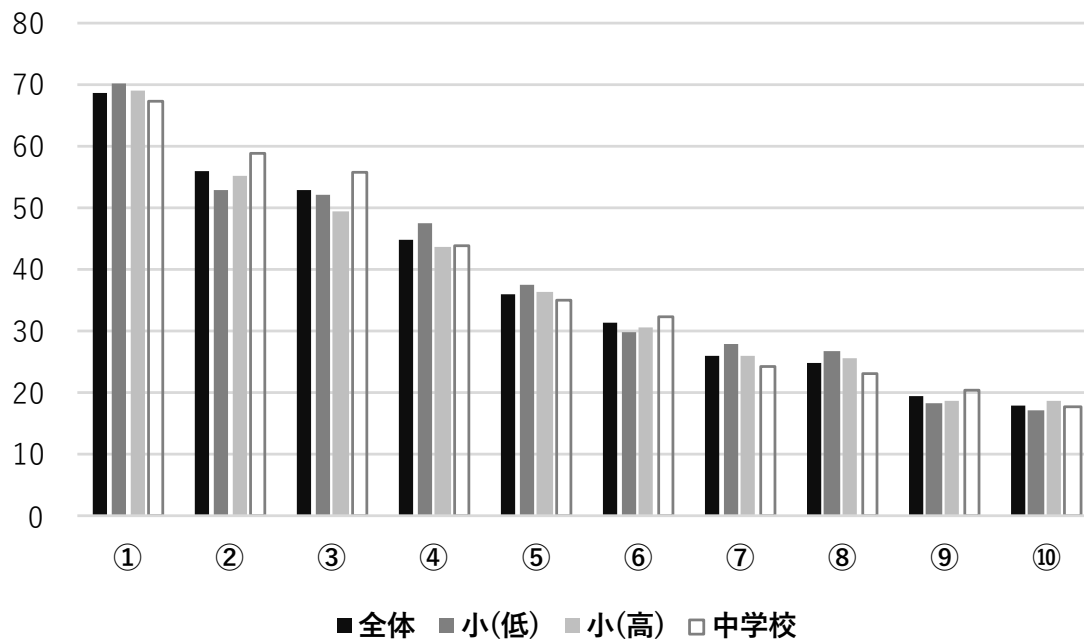
		回答割合 (%)							
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値 ≠ 100%							
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体	3,143	76.6	73.3	49.2	34.0	24.3	8.8	8.0	4.5
小学校	1,821	76.8	74.8	50.0	36.7	23.9	9.4	8.1	4.0
低学年	832	75.5	74.6	49.9	37.7	23.4	10.0	8.1	5.2
高学年	989	78.0	74.9	50.2	35.9	24.4	9.0	8.1	3.0
中学校	1,322	76.3	71.3	48.1	30.3	24.7	8.0	7.9	5.2

		回答割合（％）							
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100％							
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
小学校									
1 年生	280	76.8	76.4	53.2	40.0	21.4	8.2	10.4	5.0
2 年生	257	74.7	70.8	46.7	36.2	22.2	10.5	6.2	7.4
3 年生	295	74.9	76.3	49.5	36.9	26.4	11.2	7.5	3.4
4 年生	294	79.3	77.2	53.7	36.1	27.6	9.9	7.1	3.1
5 年生	364	76.4	73.9	46.7	34.9	22.0	8.0	9.3	3.8
6 年生	331	78.5	74.0	50.8	36.9	24.2	9.4	7.6	2.1
中学校									
1 年生	452	76.5	69.0	50.2	30.5	25.9	7.3	8.8	5.3
2 年生	452	76.8	70.4	46.7	32.1	26.8	10.8	8.2	6.4
3 年生	418	75.6	74.6	47.4	28.0	21.3	5.7	6.7	3.8

Q15 学校教育のICT分野で、今後特に充実させてほしい取組は何ですか。

(複数回答)

- ① 自分で考える力
(探究的な学び)
- ② 基礎学力の定着・向上
- ③ 個別最適な学び
(苦手克服・得意伸長)
- ④ 情報モラルの育成
- ⑤ 協働的な学び(話し合い)
- ⑥ 外国語教育の充実
- ⑦ 保護者への情報提供の充実
- ⑧ 教員の負担軽減
- ⑨ 不登校児童・生徒への
学習支援
- ⑩ 特別支援が必要な児童・生徒
への支援



		回答割合 (%)									
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100%									
	回答件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
全体	3,143	68.8	56.2	52.9	44.8	36.1	31.3	25.9	24.9	19.3	17.8
小学校	1,821	69.7	54.3	50.6	45.4	37.0	30.5	26.9	26.2	18.6	18.0
低学年	832	70.3	53.0	52.0	47.5	37.5	30.0	28.0	26.8	18.4	17.2
高学年	989	69.3	55.3	49.4	43.6	36.5	30.8	26.0	25.7	18.8	18.6
中学校	1,322	67.4	58.9	56.0	43.9	34.9	32.5	24.4	23.1	20.3	17.7

		回答割合（％）									
		※ 複数回答設問のため、横軸の合計値≠100％									
	回答者数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
小学校											
1 年生	280	73.6	55.4	49.3	51.8	38.9	31.1	32.9	29.6	20.0	20.4
2 年生	257	68.1	50.6	48.6	41.6	39.3	33.1	23.7	26.1	15.6	14.4
3 年生	295	69.2	52.9	57.6	48.5	34.6	26.4	27.1	24.7	19.3	16.6
4 年生	294	67.3	56.5	46.3	47.6	39.5	27.9	29.3	25.9	17.0	20.1
5 年生	364	71.2	55.2	52.5	39.3	34.1	30.8	25.5	26.9	20.1	18.4
6 年生	331	68.9	54.4	48.9	44.7	36.6	33.5	23.6	24.2	19.0	17.5
中学校											
1 年生	452	65.0	59.5	57.5	42.0	36.9	29.2	22.8	22.8	19.9	18.4
2 年生	452	69.2	59.1	54.0	47.1	35.8	34.3	27.9	25.0	19.5	18.4
3 年生	418	67.9	58.1	56.5	42.6	31.8	34.0	22.5	21.5	21.8	16.3

Q16

学校教育の情報化(ICT活用・生成AI・校務の効率化等)について、
期待することや不安に思うこと、市に配慮してほしい点
があればご記入ください。

(自由記述)

本設問につきましては、684件の回答をいただきました。

テーマごとに回答内容を分解・分類し、上位5つのテーマ及び一部回答を抜粋して掲載します。

01 ICTを活用した授業・学習(310件)

- 分かりにくい図形の展開図や、自分ではなかなか行けない土地や国、そういったものを知るために活用するのは大きな意味があると思う。
- アナログのよいところとデジタルのよいところを見極め、適材適所に教材を活用してほしい。具体的には、教科書についてはデジタルにする必要性はないと感じているが、参考資料としてはChromebookをもっと活用すべきと思う。
- 小学生のうちはICT化を無理に進めるより、実体験を大切にし、学習面では自分で書いて考える力をしっかり身につけさせてほしい。ICTに頼った学習では、自分で考える力や手先の器用さなどが低下してきているように感じるからです。

02 学力・学習効果(234件)

- これからの時代は読み書きと同じようにICTを使いこなすことが必須です。動画、音声なども含め多角的なアプローチで学習できるICTは、学習の理解度を深めるために素晴らしいツールだと思います。ぜひ学習への活用を積極的に推進してほしいです。
- 便利で情報をすぐに得られ、効率は良くなり、今後の社会で必要と思いますが、判断能力の低下や自分で考える力、自分の意見を持つことができるか不安です。
- クロームブックの活用について、宿題がデジタルドリルで出ている。単純な計算問題を入力するのに、紙で解く時間の3倍は掛かっているのを感じる。高学年の調べ学習など、活用できる部分について否定しないが、小学生のうちに必ず身につけるべき読み書き計算の力を養うには、ICTを活用するのは不向きではないかと感じる。その辺りの取捨選択を含め、ICTの活用に関して現場の先生が勉強できる機会があると良いと思う。

03 情報モラル・セキュリティ(166件)

- ネットモラル、ネットリテラシーを授業の中でやって欲しい。インターネットの危険性やモラル、ネットリテラシーを低学年から教えて欲しい。
- 情報リテラシーや個人情報の扱い方について、保護者の意識の格差が大きいと考えます。学校教育よりも、家庭に直接アプローチする教育の充実をお願いしたいです。
- 実際にSNSでのなりすましや、夜遅くまでのチャットなどによる友人関係のトラブル、睡眠不足を間近で見してきました。学校がこれほど無防備にデジタルを推奨することには、子どもの生活習慣の崩壊やいじめの温床を広げるだけであり、強く反対します。

04 ICT活用に関するルール・運用(153件)

- 週末や、長期休講の時に、自宅で学習が出来る様に、希望者する生徒は、クロームブックを持ち帰って学習出来る様にして欲しい。
- 生徒も保護者も使い方を理解したうえで使えるように、マニュアル等を充実させてほしいです。
- 毎日時間割の確認と充電のために持ち帰らせるのをやめてほしいです。ランドセルがとても重くなっています。もっと軽い物にするか校内で使うようにしていただきたいです。

05 生成AI(147件)

- 生成AIを教育で活用することについて、不安もあるがむしろ学校で活用、使い方に慣れることで危険から回避したら適切に情報を扱えるように学んでいくと思う。
- AIを教育現場で活用するのは良いと思うが、使い方やリテラシーなどの教育を経てから使用させてほしい。例えば、子どもでも理解できるような簡易的なリテラシー教育のチェックテストを受けさせるなど。
- 生成AIは小学生のうちは考える力が未熟なので色々問題があると思う。